

<b>教科 科目 単位数</b>	家庭 家庭基礎 2	<b>受信校</b>	北海道常呂高等学校	<b>学科 学年（年次） 履修・実施</b>	普通科 第2学年 必修・一斉
<b>教科書 副教材</b>	「新図説家庭基礎」(実教出版) 「新図説家庭基礎 学習ノート」(実教出版)				

### 1 目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活・環境などについて，生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決する力を養う。

(3)様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実に向上を図ろうとする実践的な態度を養う。(高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）より)

### 2 学習のポイント

- (1) 授業に集中し、積極的に活動に取り組んでいきましょう。
- (2) 提出物や課題は必ず提出しましょう。内容や期限を意識するだけでなく、整理と管理まで心がけましょう。
- (3) 技術だけ身に付けるだけでなく、様々な学習を行います。日々の暮らしの全てが家庭科の学びの機会です。皆さんの生活の充実を目指していきましょう。
- (4) 得意不得意はあると思いますが、感じたことや考えたことを自ら考え発言（記述）し、コミュニケーションをとっていきましょう。

### 3 学習の評価

(1) 評価の観点とその趣旨

次の3つの観点に基づいて内容や時間のまとまりごとに「A・B・C」の3段階で評価を行い、学年末に5段階評定へと総括します。

①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。

(2) 評価方法と観点との関連（◎＝特に関連の深いもの）

	評価方法\観点	①	②	③	主な対象
<b>ア</b>	学習活動の観察	○	○	◎	学習活動の取組
<b>イ</b>	ワークシート	◎	◎	○	学習ノート・ワークシートへの記述
<b>ウ</b>	実験実習	○	○	◎	実験実習作品の製作
<b>エ</b>	テスト	◎	○	○	定期試験・確認テスト等
総括時の比率		1	1	1	

### 4 その他

<遠隔授業について>

(1) 授業者は対面授業時を除き、基本的に配信校から授業をします。授業中の質問や疑問等については随時対応しますが、申し出にくい場合などについては、教室にいる受信担当の先生に申し出ても構いません。

(2) 授業者が現地にいない分、皆さんの積極的な活動がより一層重要になります。メリハリをもって活動したり、わからないところを互いに教え合ったりすることは特に重要です。ぜひ、一緒に授業を「作っていく」つもりで参加してください。

(3) その他の遠隔授業の特性についてはオリエンテーション時に説明します。

<学習の支援について>

授業について、不安なことや気になること、配慮して欲しいことなどがあれば、可能な範囲で個別対応します。直接相談しにくい場合は、クラスルームやワークシートに書いてもらっても構いません。

5 年間授業計画（計70時間）

月	○単元 ●主な教材	配当 (時)	【学習領域】 ・主な学習内容 □対面授業 ◇テスト等	目標・ねらい	観点ごとの 主な評価の対象 ①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度
4 / 5	○オリエンテーション ●ワークシート	1	・家庭科を学ぶにあたって	家庭基礎を学ぶにあたって、学習の意義や内容、方法、評価の方法を理解し、1年間の学習の見通しをたてる。	
	○第6章 衣生活をつくる ●学習ノート ●ワークシート  ●被服実習	5	【B 衣食住の生活の科学と文化】	・自然環境と衣服のかかわり、社会環境と衣服の関係から、衣服が持つ機能を理解し、衣生活と環境、衣生活の問題点を把握することができるようにする。	①学習ノート、ワークシート、テスト ②学習ノート、ワークシート、グループ活動等各種提出物 ③実験実習への取組状況
		3	【被服製作実習】 □対面授業①	実生活において、衣類の購入、手入れから処分まで、計画的に考えられる方法を理解する。	※被服実習については、別途説明あり
6 / 7	○第1章 自分らしい生き方と家族 ●学習ノート ●ワークシート	6	【A 人の一生と家族・家庭および福祉】	・ライフステージごとの発達課題（特に青年期の自立）やライフイベントについて理解する。 ・時代とともに変化する家族に関する課題や支援、人の一生にかかわる法律について理解する。	①学習ノート、ワークシート、テスト ②学習ノート、ワークシート、グループ活動等各種提出物 ③実験実習への取組状況
	○第2章 子どもとかかわる ●学習ノート ●ワークシート  ●保育実習	5	【A 人の一生と家族・家庭および福祉】	・発達には人とかかわりやふれあいなど、豊かな経験が必要なることを理解する。 ・家庭保育と集団保育、子育てのための国や地域の社会的支援について理解する。	①学習ノート、ワークシート、テスト ②学習ノート、ワークシート、グループ活動等各種提出物 ③実験実習への取組状況
8 / 9 / 10	○第5章 食生活をつくる ●学習ノート ●ワークシート  ●調理実習	8	【B 衣食住の生活の科学と文化】	・5大栄養素とからだのつながりを理解する。 ・食品の旬や選択する際に必要な表示の見方や、食中毒、食品添加物などについても理解し、食の安全性についても考えることができるようにする。	①学習ノート、ワークシート、テスト ②学習ノート、ワークシート、グループ活動等各種提出物 ③実験実習への取組状況
		2	【D ホームプロジェクト・学校家庭クラブ活動】		
		4	【調理実習】 □対面授業③  □対面授業④	・調理実習において、作業の流れを考え、効率について判断しながら、調理の流れ、調理操作を理解し、調理技術を習得する。	※調理実習については、別途説明あり
		1	◇前期期末考査		

	○第5章 食生活をつくる ●学習ノート ●ワークシート	4	<b>【B 衣食住の生活の科学と文化】</b>	・限られた資源を有効活用するために、環境に配慮した食生活や地産地消などの社会的な動きを理解し、安全面、環境面、新しい技術など多角的な視点でこれからの食について考えることができるようにする。	①学習ノート、ワークシート、テスト ②学習ノート、ワークシート、グループ活動等各種提出物 ③実験実習への取組状況
10 / 11 / 12	○第8章 経済的に自立する ●学習ノート ●ワークシート	7	<b>【C 持続可能な消費生活・環境】</b>	・経済的な自立に向けて、生活設計とかかわらせて、長期の経済設計の必要性について理解する。 ・収入と支出について理解する。 ・安定した経済活動を営むために、家計管理が重要であることを理解する。	①学習ノート、ワークシート、テスト ②学習ノート、ワークシート、グループ活動等各種提出物 ③実験実習への取組状況
	○第9章 消費行動を考える ●学習ノート ●ワークシート	7	<b>【C 持続可能な消費生活・環境】</b>	・契約について学び、消費行動における意思決定のプロセスや、生活情報の活用について学ぶ。 ・様々な問題商法や被害にあった場合の解決方法について理解する。 ・消費生活にかかわる法律・制度を理解する。 ・家庭生活と環境問題との深い関わりに気づき、環境に配慮した消費行動をとることができるようにする。	①学習ノート、ワークシート、テスト ②学習ノート、ワークシート、グループ活動等各種提出物 ③実験実習への取組状況
1 / 2 / 3	○第3章 高齢者とかかわる ●学習ノート ●ワークシート	6	<b>【A 人の一生と家族・家庭および福祉】</b>	・高齢化社会の現所を理解するとともに、高齢者への理解を深める。 ・介護保険制度のしくみやサービスの内容、地域住民間での助け合いの活動などを理解する。	①学習ノート、ワークシート、テスト ②学習ノート、ワークシート、グループ活動等各種提出物 ③実験実習への取組状況
	○第4章 社会とかかわる ●学習ノート ●ワークシート	3	<b>【A 人の一生と家族・家庭および福祉】</b>	・福祉の考え方を理解する。 ・社会保障制度は行政を介した助け合いであることを理解する。	①学習ノート、ワークシート、テスト ②学習ノート、ワークシート、グループ活動等各種提出物 ③実験実習への取組状況
		1	◇学年末考査		
	○第7章 住生活をつくる ●学習ノート ●ワークシート	5	<b>【B 衣食住の生活の科学と文化】</b>	・生活の機能に応じた住空間の構成を理解する。 ・自然災害や人為的な災害と対策について理解する。	①学習ノート、ワークシート、テスト ②学習ノート、ワークシート、グループ活動等各種提出物 ③実験実習への取組状況